

2021 年 3 月から 4 月に千葉大学医学部附属病院コロナワクチンセンターで新型コロナウイルスワクチンの接種を受け、「COVID-19 ワクチン接種による免疫学的反応を検討するための検体収集」研究に参加された附属病院職員の皆さまへ

令和 8 年 1 0 月 1 9 日

現在、千葉大学大学院医学研究院公衆衛生学教室では、川崎病の発症や重症化に関係する遺伝子の探索に取り組んでいます。この研究において、川崎病を発症されていない対照集団として、千葉大学医学部附属病院職員のうち 2021 年 3 月から 4 月にかけて新型コロナウイルスワクチンの接種を受け、その際に血液試料等の保存に同意された方々の血液から抽出した DNA、臨床情報、「新型コロナウイルスワクチン接種後の抗体応答の個人差の遺伝的背景に関する研究」で DNA を解析した結果を利用させていただきます。試料や情報がこの研究で何のために、どのように使われているのかについて詳しく知りたい方は、後述の窓口にご連絡ください。

1. 研究課題名

「川崎病の遺伝子型に基づくテーラーメイド医療の開発」

2. 対象となる方

2021 年 3 月から 4 月に当院で「COVID-19 ワクチン接種による免疫学的反応を検討するための検体収集」の研究に参加し、試料と情報の将来の研究目的での使用に同意され、続く「新型コロナウイルスワクチンへの抗体応答の個人差の遺伝的背景に関する研究」にて試料と情報の解析がなされた職員の方。

3. 研究の意義・目的・方法

川崎病は発見されてから 50 年以上が経過し、いまだに原因が明らかではありませんが、発症や重症化に個人の遺伝的な要因が関係していることが分かっています。川崎病の発症や重症化に関わる遺伝子を明らかにすることにより、原因の解明や、治療法・予防法の開発に結び付けられると期待されます。

4. 研究に用いる試料・情報の項目

この研究において、川崎病を発症されていない対照集団として、研究課題「COVID-19 ワクチン接種による免疫学的反応を検討するための検体収集」を通じて採取・収集した、DNA、ワクチン接種の前後にお答えいただいた年齢、性別、生活習慣、基礎疾患等の臨床情報と、

研究課題「新型コロナワクチンへの抗体応答の個人差の遺伝的背景に関する研究」において、DNA を解析した結果を用います。

4. 研究の方法

DNA 試料を用いて遺伝子の解析を行います。川崎病を発症された方と、発症されていない方との間で遺伝子配列の違い（バリエーション）の頻度を比較することで、川崎病の発症しやすさに関係する遺伝子を探索します。この中で海外の研究機関と共同で関連を相互に検証したり、人種の違いの影響も検討します。この研究に参加、試料と情報等を使用させていただく方に直接の利益はありません。しかし、研究の成果により川崎病の原因の解明、治療法・予防法の開発により、国民の健康の向上に貢献できる可能性があります。一方参加による不利益としては個人情報情報の漏洩の可能性が挙げられますが、次に説明する方法で厳重に個人情報情報は管理いたしますので、その可能性は低いと言えます。研究へのご参加に際し費用をご負担頂くことはございません。また謝礼や不利益が生じた場合の補償も行いません。

4. 個人情報取り扱いについて

研究で用いる試料・情報からは、個人を特定できる情報が全て削除されており、全く関係のない符号を割り当てることで既に匿名化されています。研究成果の発表にあたっては、参加者の氏名などは一切公表しません。本研究で得られた遺伝子の型や発現量の情報および臨床情報を解析した結果等は、千葉大学大学院 医学研究院 公衆衛生学教室のネットワークから隔離したパーソナルコンピューター内のパスワード管理されたハードディスク内で保管します。

5. 外部への試料・情報の提供

この研究は千葉大学医学研究院、千葉大学医学部附属病院内で行いますが、DNA の解析結果や臨床情報を理化学研究所に提供し、共同で分析を行うことがあります。

6. 研究組織

千葉大学大学院医学研究院公衆衛生学
千葉大学医学部附属病院小児科
理化学研究所生命医科学研究センター

教授 尾内善広
教授 濱田洋通
上級研究員 鈴木亜香里

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の提供者等の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。

また試料・情報が本研究に用いられることについてご了承いただけない場合には、原則として結果の公開前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。その場合でも不利益を被ることはありません。ただし公開前であっても研究上重要な解析結果が出ている場合には情報の削除の対応ができないこともございます。

文部科学省・厚生労働省・経済産業省による「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」に基づいて揭示を行っています。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者：

千葉大学大学院医学研究院 公衆衛生学 尾内善広

電話：０４３（２２６）２０６９

内線：５２０２